



報道関係各位

2024年11月26日

ホノルルマラソン2024 1 マイルレース「カラカウアメリーマイル」に 田中 希実 選手出場決定

ホノルルマラソン広報事務局



ホノルルマラソン日本事務局では、2024年12月8日(日)に開催する「ホノルルマラソン2024」の前日、12月7日(土)に開催する1マイルレース「カラカウアメリーマイル」に、昨年に引き続き、陸上女子中長距離の田中希実選手(25歳/所属:New Balance)の出場決定を発表いたしました。

田中希実選手は、一般レース終了後に実施される世界トップクラスのプロ選手達が参加するエリートレースに出場します。このレースは、女子が32秒差でスタート、男女混合でのレースとなります。2023年の記録は4分29秒79で女子2位という結果で、今年はリベンジ優勝が期待されます。

そのほか、フルマラソンには、エリートランナーとして、堀尾 謙介選手(28歳/所属 MABP 陸上部)、車いす部門には、昨年 優勝、過去数多く出場しているレジェンド、男子は副島 正純選手(53歳・ソシオ SOEJIMA 所属)、女子は土田 和歌子選手(49歳・株式会社ウィルレイズ)の出場が決定。また、初出場となる洞ノ上 浩太選手(50歳・福岡県飯塚市出身)も出場します。

出場選手プロフィール

12月7日開催 カラカウアメリーマイル エリートレース 出場

【田中 希実 選手 プロフィール】

1999年9月4日生まれ。兵庫県出身。

2014年に中学生で全国都道府県対抗女子駅伝競走大会に兵庫県代表として出場し、8区区間賞を獲得。翌年も8区を走り区間賞を獲得。西脇工業高校に進み、第70回国民体育大会では1500mで優勝、翌年71回大会では3000mで2位、72回大会では3000mで優勝。2016、2017年は全国高校駅伝に出場。2018年都道府県対抗女子駅伝では1区を走り兵庫県の優勝に貢献。アジアジュニア選手権では3000m大会記録で金メダルを獲得。世界ジュニア選手権でも3000mで金メダルを獲得。ジュニア世代を牽引する存在として活躍を続けてきた。2020年日本選手権5000m 優勝、2021年日本選手権 1500m 優勝。東京2020オリンピック女子 1500m に出場し、日本人初決勝進出し8位 入賞。2022年世界陸上では 800m、1500m、5000m の3種目に出場。同9月にニューヨークで開催されたマイルロードレース5thアベニューマイルに初出場し、女性の部5位。2023年4月からプロ転向し、New Balance 所属となる。現在、オリンピック種目である 1500m、5000m の日本記録を筆頭にトラック(ショート含む)、ロード含めて 11 個の日本記録を所持、日本陸上界を代表する存在のひとりとして、世界へチャレンジを続ける。



12月8日開催 ホノルルマラソン／ホノルルマラソン車いす部門 出場

【堀尾 謙介 選手 プロフィール】

<経歴>1996年8月12日生まれ

須磨学園-中央大学-トヨタ自動車-九電工

*2024年1月退社

<主な戦績>

第95回箱根駅伝2区区間5位

2019年 東京マラソン5位(日本人1位)

2023年 マラソングランドチャンピオンシップ(MGC)
6位



【副島 正純 選手 プロフィール】

1993 年に家業の鉄工所での事故で脊髄を損傷し、車いすでの生活に。入院中にパラスポーツに出会い、2000 年から本格的に車いす陸上に挑戦。2004 年のアテネパラリンピックでは 400m×4 リレーで銅メダルを獲得。ホノルルマラソンには2005年に初めて参加、2023年までに14回優勝。これまでボストンマラソン、ベルリンマラソン、ニューヨークシティマラソンなど、世界中の大会にも参加し、通算20回以上の優勝の実績。2024年には脳腫瘍という試練から術後わずか数か月で競技に復帰。

現在 2028 年ロサンゼルスパラリンピックを目指して挑戦中。



【土田 和歌子 選手 プロフィール】

1974 年、東京都生まれ 株式会社ウィルレイズ所属

高校 2 年時に交通事故に遭い車いす生活となる。アイススレッジの選手となり、1998 年、長野パラリンピック日本代表として金メダル 2 個、銀メダル 2 個を獲得。その後パラ陸上競技に転向し、2004 年のアテネパラリンピック、5000m で金メダル、マラソンで銀メダルを獲得、日本人史上初の夏・冬パラリンピック金メダリストとなる。過去 9 大会のパラリンピックを経験し、現在もメジャーマラソンや海外レースに参戦中。

自己ベストタイム:1 時間 34 分 06 秒 2011.4 Boston

ホノルルマラソン優勝回数:12 回

ホノルルマラソンベストタイム 1 時間 49 分 09 秒 2009.12



【洞ノ上 浩太 選手プロフィール】

HOKINOUE KOTA 福岡県飯塚市出身 50 歳

2000 年交通事故で車いすとなる

2002 年競技開始

2008 年北京パラリンピック 5000m5 位、マラソン 5 位

2012 年ロンドンパラリンピック マラソン 6 位

2016 年リオデジャネイロパラリンピック マラソン 7 位



<一般の方からの大会に関するお問い合わせ先>
ホノルルマラソン日本事務局 E-mail:info@honolulumarathon.jp